

PROJECT

English Village in Nagano

教育支援研究所 EDUCATION INSTITUTE

所長 渋谷 博

[HTTP://EDU-INSTITUTE.JIMDO.COM/](http://edu-institute.jimdo.com/)

目次

1. 基本コンセプト
2. English Village 構想図
3. 滞在型英語体験プログラム
4. English Village 構成員
5. 構成員の主要事業
6. タイムライン
7. プロジェクトの最終ゴール
8. おわりに

1. 基本コンセプト

長野県の観光資源と英語教育を融合させることにより、世界へダイレクトに発信して体験プログラムや農産物・工業製品を提供

英語によるサービス提供で世界市場に進出

- 👉 地域振興に直結する英語教育を実施する
- 👉 グローカル事業のパイオニアを目指す

英語で長野県を活性化

世界最高水準の観光と
体験サービスを提供
(長野県DMO)

長野や日本の良さを
英語で世界に伝える
(学校教育)

長野県民の英語力向上
を図り人材育成と産業の
国際化を目指す

目標達成: 2020年

**英語教育
先進県**

農業・商業・工業の国際化
(TPP戦略)

2020年
Olympic year

なぜ英語教育なのか？



2. English Village 構想図

滞在型英語体験プログラム



English Village



STAY



DO & FEEL

3. 滞在型英語体験プログラム

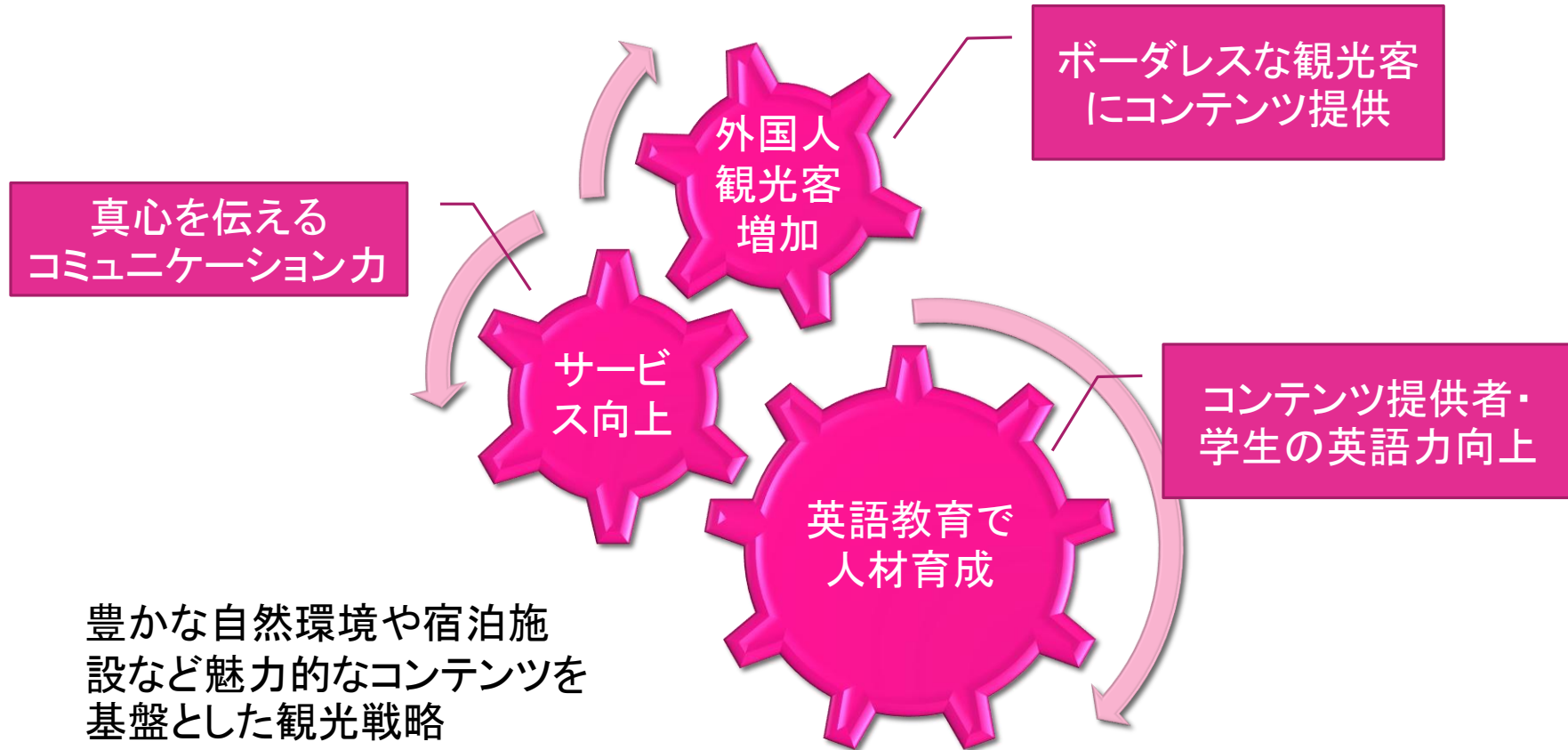
1. 長野県が保有する体験型プログラムをまちぐるみで英語により提供
2. ニーズに合った滞在プログラムをコンソーシアムが提案・提供
3. 信州大学が語学指導プログラムを開発・提供、教養単位互換実施



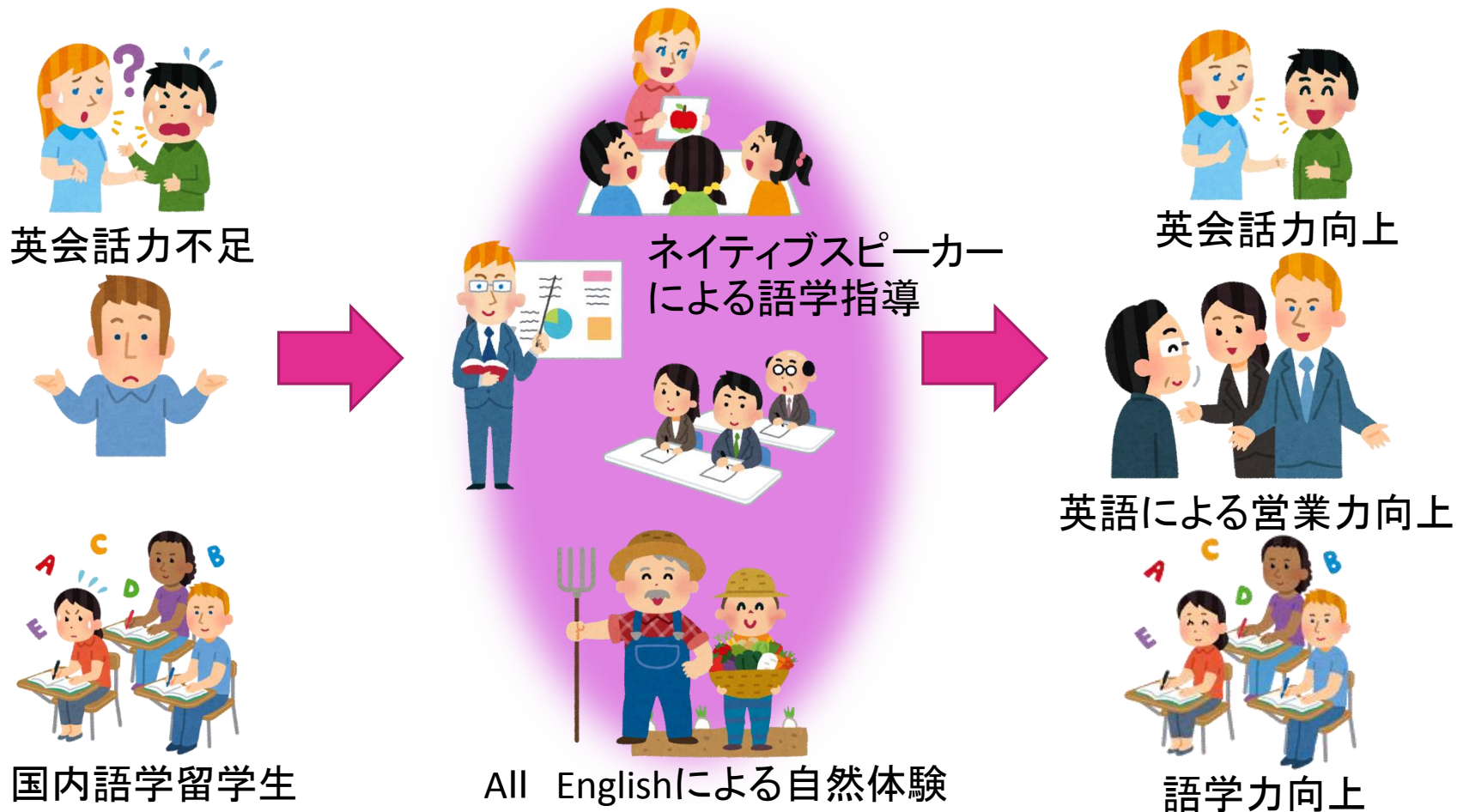
期待される効果

- ☞ 外国人観光客や国内語学留学生、修学旅行生の増加
- ☞ 英語による実践型のコミュニケーション能力の修得
- ☞ 観光産業の振興
- ☞ Iターン、Uターンの増加

英語教育の効果



English Village の英語教育



学校における英語指導



グローバル人材



教育委員会

教育委員会と大学が連携して研修プログラムを開発



教員研修

外国語活動



外国語科



総合的な学習の時間



教員の指導力向上
児童生徒のコミュニケーション能力向上

英語教育の目的の明確化

子供からお年寄りまでが、長野県の素晴らしさを外国人に伝える



世界に誇れる長野県の自然環境や産業を子供が自信を持って自分の言葉で伝える



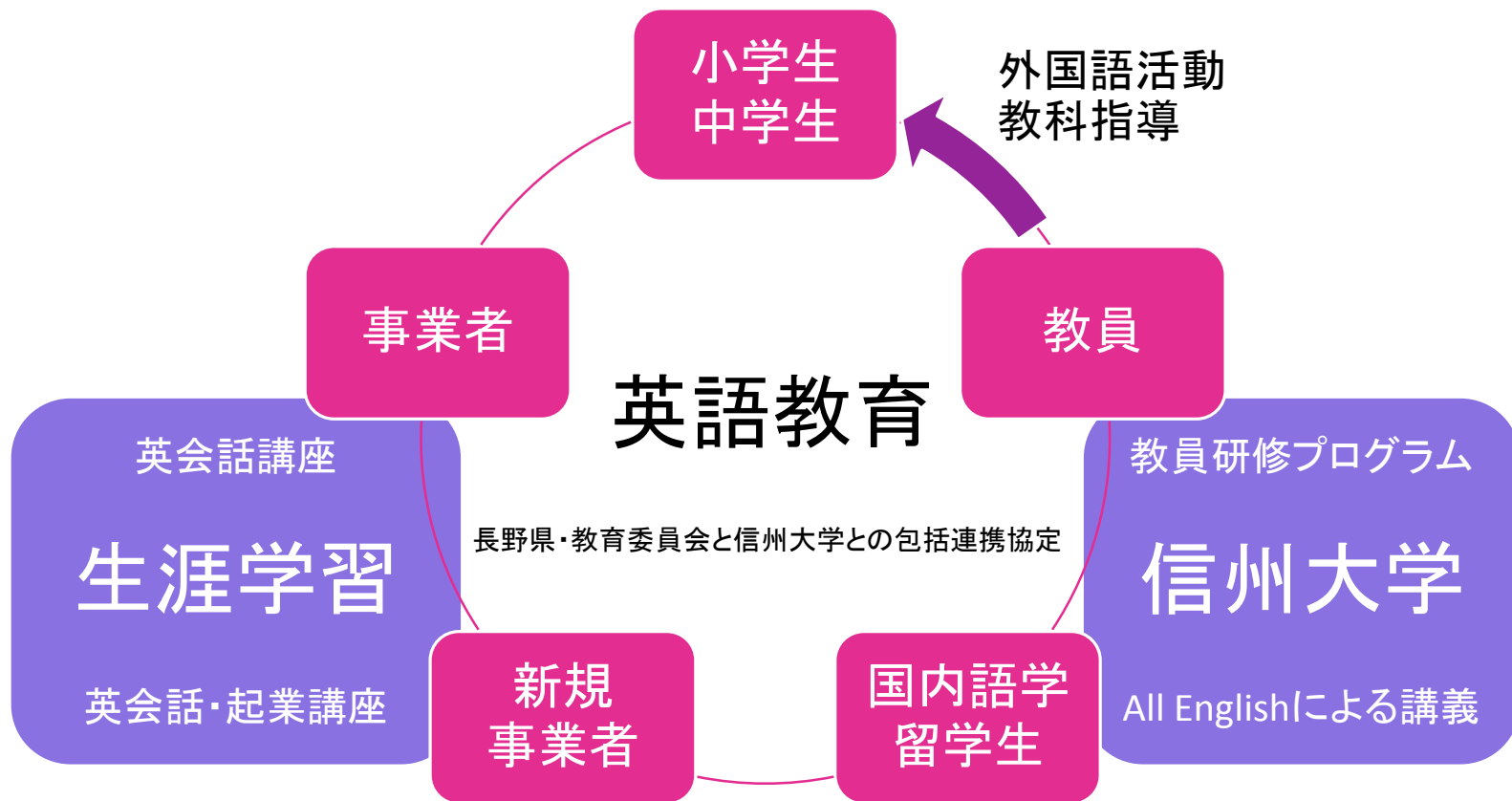
外国人観光客の増加を目指す観光産業従事者が英語によるサービスを提供する



世界市場を目指す農業・商業・工業従事者が経営戦略を立案する

共通ポータルサイトから世界に向けて英語で情報発信

人材育成イメージ



継続した人材育成

国内外からの留学生



学校教育

- 初中教育
- 高等教育

海外の高度人材雇用



OJT

- 職場研修
- 技能伝承

ネイティブによる指導

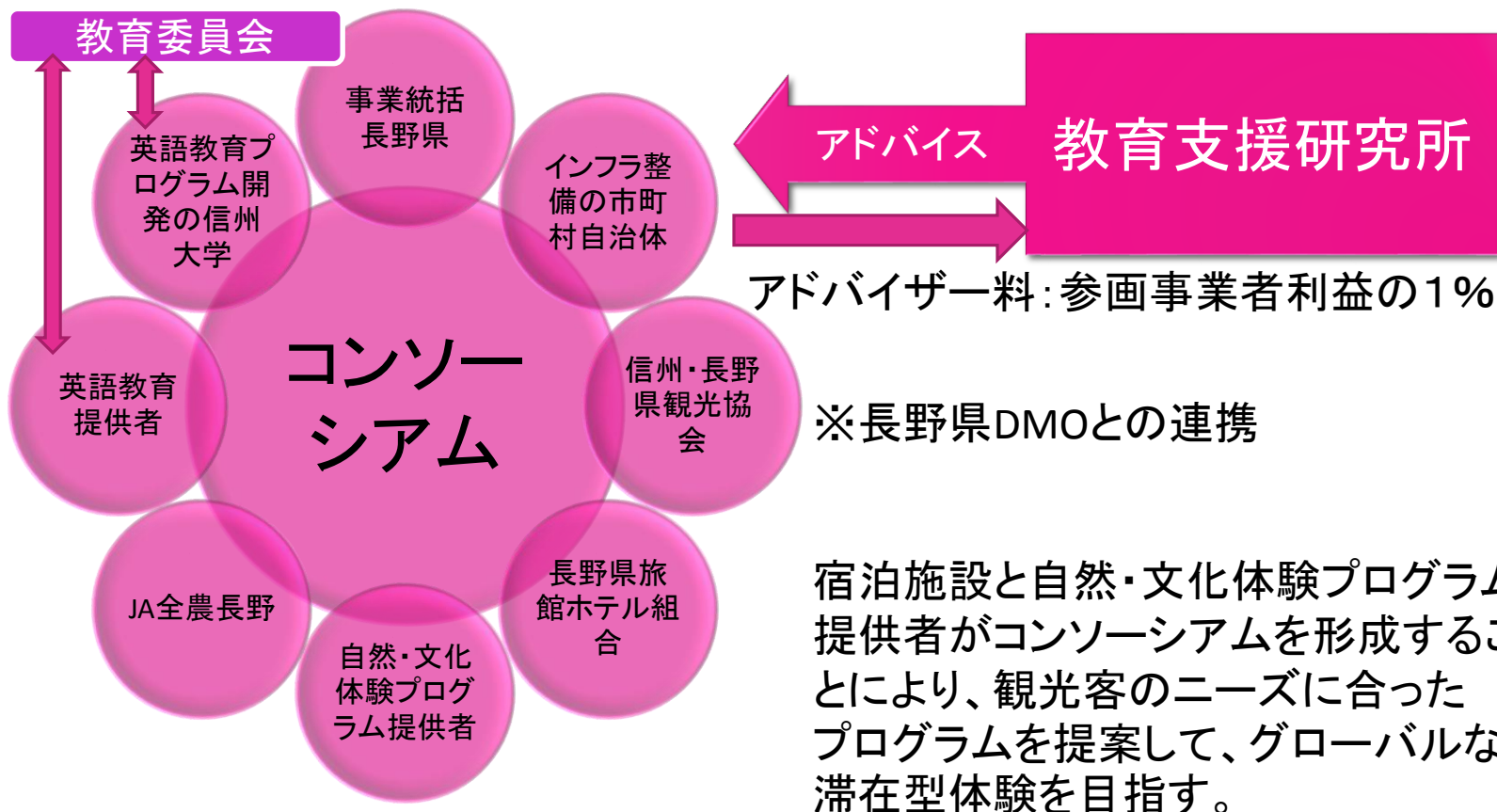


生涯学習

- 英語講座
- 公開講座
(信州大学)

指導者養成と指導カリキュラム作成

4. English Village 構成員



English Villageコンソーシアム

長野県DMOがコンソーシアムの事務局

構成員の情報を一元管理して英語で世界に発信

English Villageにおける活動プログラムを企画提案

利用者の声を構成員にフィードバックして改善を図る

加盟団体の営業利益の3%を運営費として事務局が徴収する

うち1%をアドバイザー料として教育支援研究所へ支払う

5. 構成員の主要事業

自治体

英会話講座・教員研修、表示等インフラ整備

農商工業・サービス提供事業者

語学研修受講→英語によるサービス提供

教育機関

教員研修受講→外国語科指導開始

宿泊業者の役割

英語による宿泊サービスの提供

- ☞ 外国人観光客に料理や温泉を通して伝統文化を解説
- ☞ 修学旅行生にAll Englishの環境を提供
- ☞ 国内留学生に滞在費を学生割引で提供
- ☞ 教員や社会人研修に滞在費を団体割引で提供

プログラム提供者の役割

英語で体験プログラムを提供

- ☞ 外国人観光客に質の高いサービスプログラムを提供
- ☞ ホームページを英語で作成して事前に情報を提供
- ☞ 農業体験者には農作物を会員割引で直販

英語教育提供者の役割

国内留学生や教員、社会人に英会教育や研修を実施

- ☞ 社会人に質の高いビジネス英語プログラムを提供
- ☞ 教員に外国語科指導力を修得させる研修プログラムを提供
- ☞ 修学旅行生にネイティブスピーカーがAll Englishの環境を提供
- ☞ プログラム提供者向けの語学講座を提供(県単独事業)
- ☞ 語学修得プログラムは信州大学と連携してカリキュラムを開発

信州大学の役割

教育委員会事務局や英語教育提供者と連携してプログラムを開発

☞ 国内留学生の語学修得プログラムの開発

☞ 教員の外国語科指導プログラム開発

※プログラムの評価と改善

※英語による教養単位を互換制にして国内留学を受け入れ強化

長野県の役割 その1

県単事業5カ年

- 構想提案(初年度)
- 外国人職員採用枠により積極採用
- ペンション開業資金借入利子半額負担
- コンソーシアム運営補助
- 起業家支援として5年間の融資利子補填
- 県内市町村との連携
 - ☞道路や電灯、英字表示などのインフラ整備
- 広報強化
 - ☞全国知事会や全国教育長会議で広報
 - ☞東京事務所を広報拠点

長野県の役割 その2

市町村補助事業5カ年

○市町村との連携

☞道路や電灯、英字表示などのインフラ整備

長野県の役割 その3

長野県教育委員会事務局事業

○外国語活動指導者養成教員研修

☞ 信州大学教育学部と連携したプログラム開発

○生涯学習における語学・実務講座開催

☞ 自然観察指導員対象英会話教室

☞ 宿泊経営者対象英会話教室

☞ ホームページ作成講座

市町村自治体の役割

*English Village*の区域指定

- 👉 English Village内の道路や電灯、英字表示などのインフラ整備
- 👉 English Villageの広報

6. タイムライン

第1フェーズ

- ネイティブスピーカーによるプログラム提供
- サービス・プログラム提供者の語学力修得

第2フェーズ

- ネイティブスピーカーと語学習得者の協働によるプログラム提供
- 教員の英語指導力の修得と学生の英会話力の向上

第3フェーズ

- 英語教育のみネイティブスピーカーが担当
- 語学修得者単独によるサービス・プログラム提供

※事業者や住民に対する語学研修を5年間実施(生涯学習講座)



7. プロジェクトの最終ゴール



ボーダレスな 地域振興

産業の国際化により高度人材のグローバル企業誘致

行政・医療機関の国際化対応

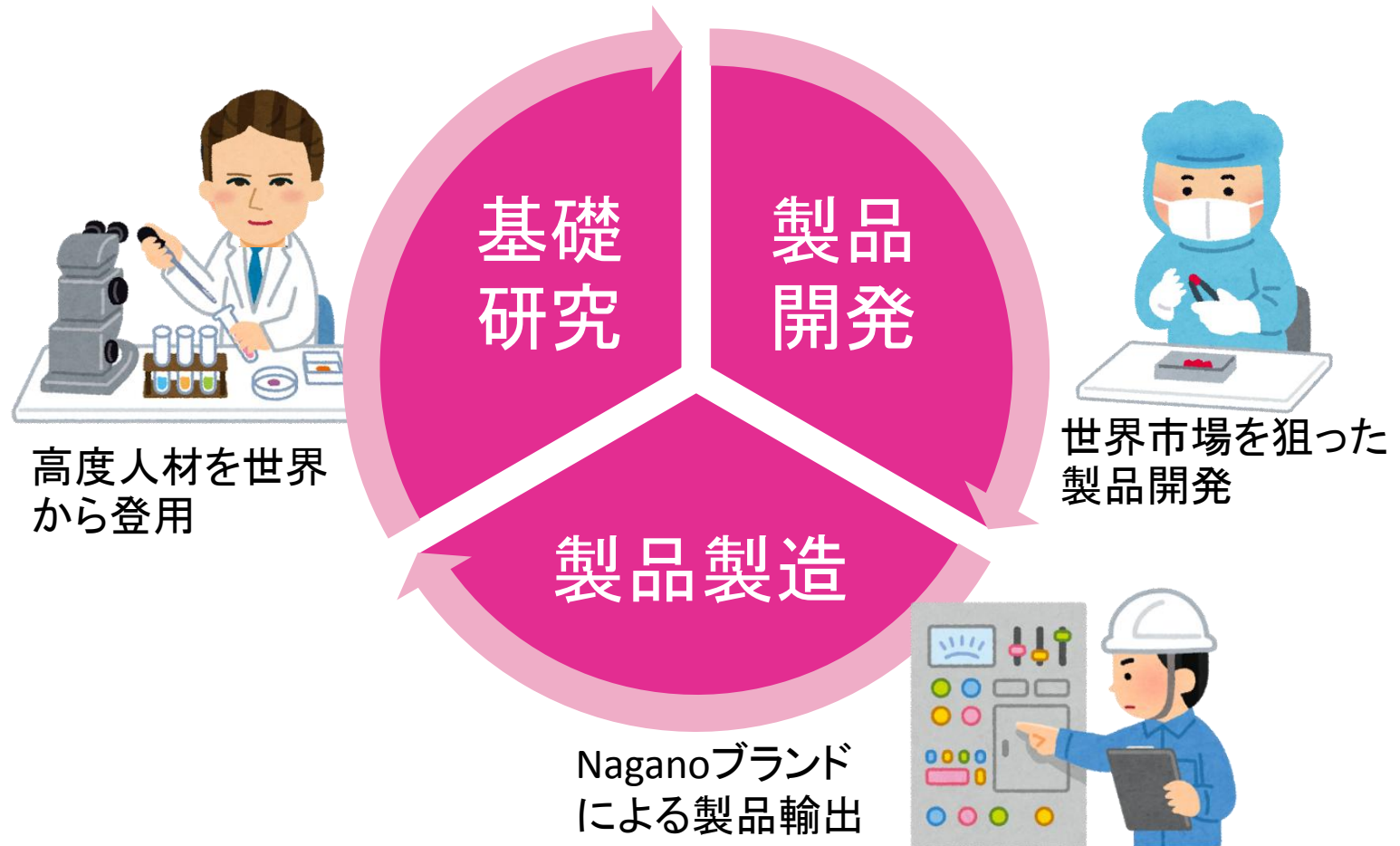
観光客の増加

英会話力向上

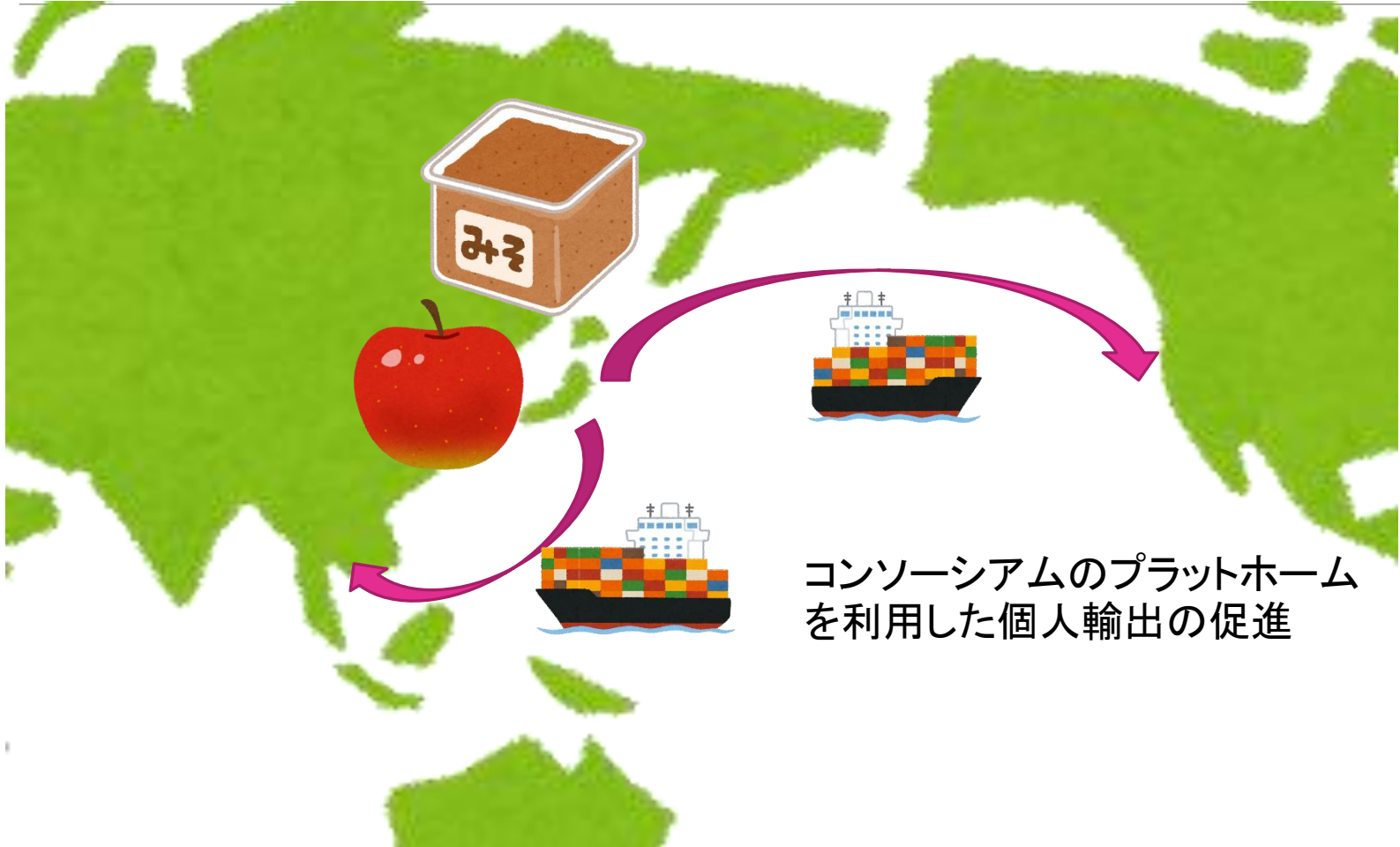
英語教育

English Village

高度人材による産業発展



農産物・加工品の輸出増加



8. おわりに

長野県がリーダーシップをとり事業を推進



持続可能な地域の発展を全ての者が目指す

自助・共助・公助によるNaganoのブランディング

English Village in Nagano ～官学産の国際化を目指す～

訪日外国人に英語による滞在型体験プログラムを提供するプラットフォームを構築して地方活性化を図る。
小学校英語教科化に対応するために教員の指導力向上及び全産業従事者の英会話力の向上を図る。

現在の課題

- 多言語による情報提供不足
- 宿泊と自然体験などのアクティビティの断絶
- 英語教育の指導者カリキュラムや観光事業者の語学力不足

課題解決理念

- 長野県の観光資源と英語教育を融合させることにより、世界へダイレクトに発信して体験プログラムや農産物・工業製品を提供
- ※英語によるサービス提供で世界市場に進出
- ☞地域振興に直結する英語教育を実施する
- ☞グローバル事業のパイオニアを目指す

課題解決方法

- 行政
 - ☞多言語化のハードとソフト支援
 - ☞英語指導者養成と語学研修の実施
 - ☞関係団体のプラットフォームを形成
 - ☞国内及び海外への広報活動
- 事業者
 - ☞英語のコミュニケーション力の習得
 - ☞ホームページやSNSによる情報発信
- 教育機関
 - ☞教員の英語指導力向上の研修実施
 - ☞外国人との交流を活用した授業開発
 - ☞国内語学留学生の積極的な受入れ

プロジェクトのゴール

- 訪日外国人、国内観光客、修学旅行生、国内語学留学生の増加
- 体験型英語教育プログラムの開発と指導実績
- 地域の英会話力向上により生産物の海外輸出と高度人材の企業誘致による地域活性化